

大 正 十 二 年 茨 城 縣 統 計 書 第 一 編 目 録

土 地

第 一	地 勢	頁 1
第 二	本縣管轄地沿革	1
第 三	本縣ノ位置	2
第 四	周圍廣袤及面積	2
第 五	郡市區劃	3
第 六	町村區劃	3
第 七	官民有地	11
第 八	官 有 地	12
第 九	民 有 地	13
第 一〇	民有ノ租地	13
第 一 一	民有免租年期地	16
第 一 二	民有免租地	17
第 一 三	民有田畑宅地地價ノ最高最低	18

氣 象

第 一 四	水戸氣象	20
第 一 五	水戸空氣ノ累年比較及平均	23
第 一 六	水戸降水量累年比較及平均	24

戸 口

第 一 七	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口 竝ニ現住戸數(全管)	26
第 一 八	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口 竝ニ現住戸數(郡市別)	28
第 一 九	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口 竝ニ現住戸數(市町村別)	30
第 二 〇	體性及年齡ニ依リ分チタル本籍人口 (甲)(全管)	37
第 二 一	體性及年齡ニ依リ分チタル本籍人口 (乙)(全管)	39
第 二 二	體性及年齡ノ有無ニ依リ分チタル本籍人口	

(全管)	42	
第 二 三	體性、年齡及配偶ノ有無ニ依リ分チタル 本籍人口(全管)	42
第 二 四	體性、族稱及戸主家族ノ別ニ依リ分チタル 本籍人口(全管、郡市別)	42
第 二 五	現住人口階級ニ依リ分チタル市町村數及 其人口(全管)	44
第 二 六	職業ニ依リ分チタル現住人口及現住戸數 (全管、郡市別)	44
第 二 七	管内在留ノ朝鮮人、臺灣人、樺太人及 外國人(全管、郡市別)	48
第 二 八	國籍ニ依リ分チタル在留外國人(全管、 郡市別)	49
第 二 九	出入人口(全管、郡市別)	48
第 三 〇	人口動態總覽(乙)實數(全管、郡市別)	52
第 三 一	人口動態總覽比例(全管、郡市別)	53
第 三 二	現在人婚姻其一、婚姻ノ種別(全管)	53
第 三 三	現在人婚姻其二、月ニ依リ分チタル婚姻 (全管)	54
第 三 四	現在人婚姻其三、夫及妻ノ年齡ニ依リ分 チタル婚姻(全管)	55
第 三 五	現在人婚姻其四、夫妻相互ノ年齡ニ依リ 分チタル婚姻(全管)	55
第 三 六	現在人婚姻其五、夫及妻ノ婚姻當時ニ於 ケル配偶上ノ身分ニ依 リ分チタル婚姻(全管)	56
第 三 七	現在人婚姻其六、夫及妻ノ婚姻當時ニ於 ケル年齡及配偶上ノ身 分ニ依リ分チタル婚姻 (全管)	57
第 三 八	現在人婚姻其七、婚姻當時ニ於ケル夫妻 相互ノ配偶上ノ身分ニ	

依り分チタル婚姻(全管)57

第三九 現在人婚姻其一、離婚ノ種別(全管) 58

第四〇 現在人離婚其二、月=依り分チタル離婚(全管).....59

第四一 現在人離婚其三、夫妻トシテ經過シタル月數又ハ年數=依り分チタル離婚(全管)58

第四二 現在人離婚其四、協議上ノ離婚及裁判上ノ離婚(全管)..... 58

第四三 現在人離婚其五、離婚者相互ノ年齢=依り分チタル離婚(全管)60

第四四 現在人生産數其一、體性及身分=依り分チタル生産(全管).....60

第四五 現在人生産其二、體性及月=依り分チタル生産(全管).....60

第四六 現在人生産其三、生産届洩數(全管).....62

第四七 現在人生産其四、棄兒(全管)..... 64

第四八 現在人死産其一、體性及身分=依り分チタル死産(全管).....64

第四九 現在人死産其二、月=依り分チタル死産(全管).....66

第五〇 現在人死産其三、體性及身分懷孕ノ月數=依り分チタル死産(全管).....66

第五一 現在人死亡其一、體性及月=依り分チタル死亡(全管).....68

第五二 現在人死亡其二、體性及年齢=依り分チタル死亡(甲)(全管)....70

第五三 現在人死亡其三、體性、年齢及身分=依り分チタル小兒死亡(全管)72

第五四 現在人死亡其四、體性及配偶上ノ身分=依り分チタル死亡(全管)74

第五五 現在人死亡其五、體性、年齢及配偶上ノ

身分=依り分チタル死亡(全管).....74

第五六 現在人死亡其六、體性及死亡原因=依り分チタル死亡(全管) ...76

第五七 現在人死亡其七、體性及職業=依り分チタル死亡(全管).....82

第五八 現在人死亡其八、死亡届洩數(全管)92

兵 事

第五九 徴兵受檢者普通教育程度.....92

第六〇 徴兵受檢者體格.....93

第六一 徴兵受檢者身幹尺度.....94

第六二 海軍志願兵志願數及採用數.....94

第六三 赤十字社員及年醜金.....95

第六四 愛國婦人會員.....96

社 寺 及 教 會

第六五 神社及神職.....96

第六六 寺院及住職.....97

第六七 神佛道以外ノ宗教用會堂講義所及信徒...98

裁 判 及 登 記
民 事 裁 判

第六八 地方裁判所第一審訴訟件數種類.....98

第六九 地方裁判所控訴件數種類.....99

第七〇 地方裁判所第一審訴訟金額價額階級.....100

第七一 區裁判所第一審訴訟件數種類.....100

第七二 區裁判所第一審訴訟金額價額階級.....101

第七三 和解件數.....101

第七四 家賃分散件數及人員.....102

第七五 督促件數.....102

登 記

第七六 登録税ヲ課スル不動産及船舶登記.....102

第七七 登録税ヲ課セサル不動産及船舶登記.....104

第七八	諸種ノ登記	104
-----	-------	-----

刑事裁判

第七九	各種犯罪被告人員累年比較	105
第八〇	刑法犯ノ受理終局、未終局件數	106
第八一	刑法犯ノ總件數及終局、未終局人員	107
第八二	特別法犯ノ受理、終局、未終局件數	108
第八三	特別法犯ノ總件數及終局、未終局人員	108
第八四	違警罪即決ニ對スル正式裁判	109

交通

第八五	諸車	110
第八六	船舶	111
第八七	小船	111
第八八	通運會社	112

土功及災害

第八九	道路ノ延長幅員及勾配	112
第九〇	道路延長郡市別	115
第九一	橋梁郡市別	115
第九二	溜池及水路	118
第九三	土木費累年比較	119
第九四	土木費種類別	120
第九五	土木費財源別	121
第九六	河川費河川別	122
第九七	港灣費港灣別	123
第九八	災害	124
第九九	水害細別	125

郵便及電信電話

第一〇〇	郵便電信電話局所等	131
第一〇一	郵便電信電話線路	132
第一〇二	郵便	132
第一〇三	電信	133
第一〇四	電話加入者度數及料金	133
第一〇五	郵便爲替	134

貯蓄

第一〇六	貯蓄金總額	134
第一〇七	郵便貯金	135
第一〇八	郵便貯金預人員及金額職業別	135
第一〇九	貯蓄銀行貯蓄預金	135

租稅

第一一〇	租稅負擔額累年比較	136
第一一一	直接稅負擔額累年比較	137
第一一二	直接稅負擔額郡市別	137
第一一三	國稅收入額	138
第一一四	地租賦課額	139
第一一五	地租納額別人員	139
第一一六	所得稅賦課額	140
第一一七	第三種所得稅種類別	141
第一一八	第三種所得稅所得金高別人員	142
第一一九	第一種所得稅納額別人員	143
第一二〇	第三種所得稅納額別人員	143
第一二一	營業稅賦課額	144
第一二二	營業稅納額別人員	148
第一二三	縣稅收入額	149
第一二四	縣稅收入額種類別	149
第一二五	縣稅ノ課率	150
第一二六	市稅收入額	158
第一二七	町村稅收入額	158
第一二八	國稅滯納處分	159
第一二九	國稅滯納處分郡市別	160
第一三〇	縣稅滯納處分	160
第一三一	縣稅滯納處分郡市別	161

地方財政

第一三二	縣郡市町村歲出累年比較	162
第一三三	縣郡市町村歲出種類大別	163
第一三四	縣歲入種類別	164
第一三五	縣歲出種類別	165

第一三六	縣特別會計歲入出	166
第一三七	郡歲入	171
第一三八	郡歲出	171
第一三九	市歲入	172
第一四〇	市歲出	173
第一四一	町村歲入	173
第一四二	町村歲出	174
第一四三	普通水利組合歲入	175
第一四四	普通水利組合歲出	176
第一四五	水害豫防組合歲入	177
第一四六	水害豫防組合歲出	177
第一四七	地方債	178
第一四八	市町村債郡市別	178
第一四九	水利組合債組合別	179
第一五〇	市町村基本財産	179
第一五一	學校基本財産	182
第一五二	罹災救助基本財産	183
第一五三	國庫支出ノ縣經費	184

褒賞及救育

第一五四	篤行奇特者	185
第一五五	罹災救助基金救助	186

第一五六	官金救濟	186
第一五七	棄兒養育	186
第一五八	感化院其一組織、所在、職員、資産、經費等	186
第一五九	感化院其二入院、退院及年末現在人員	188
第一六〇	感化院其三年未現在員ノ身分並收容當時保護者トノ關係及收容當時ノ年齡	188

議 會

第一六一	貴族院多額納稅議員互選者	190
第一六二	衆議院議員選舉	190
第一六三	縣會議員選舉	191
第一六四	縣 會	192
第一六五	市 會	192
第一六六	町村會	193

官 公 吏

第一六七	茨城縣官吏	193
第一六八	縣及郡吏員	194
第一六九	市吏員	194
第一七〇	町村吏員	195